

I・T・Aビデオサービス <http://www.ita-video.co.jp>

トータルホール監視システム『MPC-8000』シリーズ

「安全と水は無料で手に入ると思い込んでいた」とはイザヤ・ベンダサン著作『日本人とユダヤ人』の言葉だが、現在の日本では両者ともにコスト計上すべき対象として、その認識は拡大・浸透の傾向にあると言える。

わけてもパチンコホールにおけるセキュリティは、他の業界に先がけて発展をみた経緯がある。現在の監視カメラの代名詞ともいえるスピードドームカメラ(全方位をカバーする半球状の可動カメラ)を世界で初めて導入したのもパチンコ業界であり、そしてそれを開発した企業こそ、ここに紹介するI・T・Aビデオサービスである。

同社はパチンコ業界にリスクマネジメントの概念が皆無であった時代から、その必要性を説き、パチンコ業界のセキュリティレベルを30余年にわたって牽引してきた老舗的存在。

その同社が次世代スタンダードとして提案しているトータルホール監視システムが『MPC-8000』シリーズだ。

徹底したCS追求が システムに新たな価値を与える

『MPC-8000』シリーズは、1システムで最大

愛・地球博のロシア連邦館にも導入 ホールセキュリティの 専門メーカーだからできる ジャスト・オン・ニーズな提案

192台のカメラを制御し、プリセット設定(あらかじめ任意のカメラアングルを記憶させる)最大2万スポット、各種センサー類はほぼ無制限に接続ができる。拡張性にも優れ、業種業態、顧客要望などに合わせて、必要な機能を必要なレベ

ルで構築することを可能にしている。その機能面も、さすがにパチンコ業界に特化してきた企業だけあって、ホールの実情に即したものばかりだ。例えば、すべての遊技台や任意の地点をプリセットでスポット登録し、状況に応じて該当映像を抽出する機能は、従来であれば台番号やプリセット番号、登録キーワードを入力しなければならなかったが、MPC-8000シリーズでは、店舗マップをモニターに落としこみ、見たい地点や台番をそのままモニターマップ上で選択することによって、ズームインさせることができる。似たような構造を持つ島構成や立体駐車場の映像は、それがどのフロアのどのエリアであるか、瞬時に判別しがたいものがあるが、マップと関連付けることで目的映像までのアクセス性は格段に向上する。

また自動追尾(遊技台や計数機などのセンサー反応に対し、自動的にプリセット映像を呼び出す機能)に関しても、これまでであればセンサーが次々と反応した場合、同じくメインモニターも次々と該当映像に切り替わってしまう難点があったが、自動追尾用の映像信号に複数の経路を持たせ、同時多発的なセンサー反応であっても、各々の追尾映像を継続して表示させるマルチメ



『タッチパネルコントローラー』

高い操作性がスペック以上の能力を引き出す
MPC-8000シリーズ対応タッチパネルコントローラー

タッチパネルコントローラーはモニター上の店舗図面や映像そのものを見ながら、その表示画面上に触れることでカメラ指定やカメラコントロールなどをより直感的、より感覚的にオペレートするためのものだ。写真上で紹介しているものは3枚パネルで、左からそれぞれ「イベント履歴検索」「ライブ・再生映像・カメラコントロール」「店舗マップ・カメラ配置図」などの役割がふられているが、タッチパネル数、操作画面のインターフェースなどは、顧客要望に合わせてカスタマイズすることができる。システム制御が容易になれば既存のカメラ設備であっても、より深いところから能力を引き出すことにつながり、セキュリティ強化の手段として操作面・運用面にスポット当てたオプション機器はますます重要性を帯びると予測される。

タッチパネルコントローラーにより監視カメラのズームやチルトも指一本で操作可能。初めて操作する人でも簡単に扱える(写真右はロシア館仕様)



イン化機能を備えている。

そしてそれらの追尾映像はセンサー反応情報とともに記録され、履歴をクリックすることで瞬時に記録映像を再生表示させることも可能だ。POS、計数機などとリンクを組むことにより、会員番号や発券番号から一連の映像を再生することまでできるようになっている。

ブロードバンドの普及とともに、インターネット経由での遠隔監視を行うホールが増えつつあるが、オンラインにおいても『MPC-8000』シリーズは、高いユーティリティを提供する。

特に同社のヒット機種であるデジタルレコーダーDREC-4016を中核としたネットワークシステムは容易に通信環境を立ち上げ、自宅や他店舗などの遠隔地、それが海外であっても、行き届いた監視業務をサポートしてくれる。

これらの機能はすべてホール関係者の声から生み出されたハードであり、ソフトであり、顧客満足をとことんまで追及する同社の面目躍如ぶりが窺える。

ロシアにも認められた 提案力、対応力、技術力

同社がホールセキュリティで培ってきたノウハウは、いまや他業種でも高い評価を得ている。2005年3月25日より開催された愛・地球博には世界から125カ国のパビリオンが出演しているが、そのなかのロシア連邦館にも同社のMPC-8000シリーズで構築したセキュリティシステムが納品されており、現在可動中だ。

ロシア連邦館からの要望のひとつに、「スタッフの誰もが扱えるほどの容易な操作性」があったという。確かに、どれほど高度なシステムであっても、運用性が低ければ本当の効力を得ることはできない。そこで同社はモニター上の館内見取図やカメラ映像を指一本で触れて操作できるタッチパネル方式によるコントローラーを提案。操作画面インターフェースの細部にわたるまでロシア側に聞き取りを繰り返し、カスタマイズをくわえた。これが大いに受け容れられたため、ホール仕様版の開発

も繰り上げ、5月半ばで早くも2桁を受注している。こういった対応ができるのも、同社が一貫した自社体制を構築しているからに他ならない。営業部門が窓口となり、後ろに控える開発部、施工部が密接にリンクし、導入側のニーズを適切にシステムへと反映させる。このように磨きあげられてきたI・T・AビデオサービスのセキュリティシステムMPC-8000シリーズは、進化をつづけ、高い操作性と監視力を発揮して、ホールの安全をより確実なものとする。 **A**



【事業所一覧】

大阪本社	TEL.072-229-0555
東京支社	TEL.03-5472-8888
中部支社	TEL.052-701-1710
九州支社	TEL.096-368-4119
札幌営業所	TEL.011-787-2230
仙台営業所	TEL.022-246-9110
金沢営業所	TEL.076-292-2250
広島営業所	TEL.082-264-2424
四国営業所	TEL.0877-98-4906



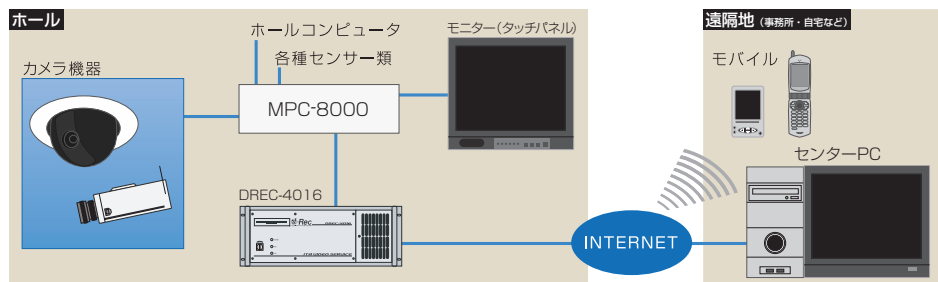
ロシア連邦館では、広い館内をくまなくカバーし、マンモスの標本など重要な展示物を24時間監視する



スーパー・ドームカメラ 『MPC-8051/8053/8055』

夜間でもクリアな映像で監視する超高感度機能を搭載。旋回速度に連動した46倍高速ズームがスムーズな監視を実現する

ネットワーク概略図



遠隔地からインターネットを介し、ライブ映像の監視やカメラコントロールはもちろん、すべての記録映像へのアクセスができ、ホール状況を緻密に把握することができる。



デジタルビデオレコーダー 『DREC-4016』

画像の録画やインターネットを経由した遠隔地からの監視を可能にするデジタルビデオレコーダー。異常発生が一目で分かるグラフィナビ機能を搭載し、効率のよい監視が行える